

◆ 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 懇親会
「地域で暮らそうフォーラム」お疲れさま会 ご参加ありがとうございました！



1月12日に夢蘭で開催しました。
県フォーラムと協議会フォーラム実行委員会の報告をさせていただき、今年度の実行委員会の活動は終了となりました。
日頃、あまりお会いすることのない他の部会の方や事業所の方の声をお聞きしたり、深い趣味について語り合ったり(!)…と、ゆったりとした時間の中、協議会の繋がりの温かさを実感した貴重な時間でした。

■ 1月の自立支援協議会報告

相談支援部会 地域移行ワーキング 16日(火)

- ・諏訪圏域精神障がい情報ネットワーク会議にワーキングで参加。情報共有の場として引継ぎ、ワーキングは終了。

運営委員会 19日(金)

- ・各部会報告。地域の課題として新規事業所の情報共有を行った。次回運営委員会に周知に来ていただきたいという意見が出た。

相談支援部会 地域相談ワーキング 22日(月)

- ・参加者から意見交換。次回3月15日(木)

相談支援部会 人材育成ワーキング 26日(金)

- ・新任職員研修会を開催した。ゲームやグループワーク、講義等で障がいについて理解を深め、午後は3つの分散会 ①福祉職に求められているものは何か? ②権利を大切にする支援 ③障がいの基本情報 に分かれ、それぞれ意見を出し合った。

■ 研修会・研究会・イベント21情報(詳しい内容は各団体、またはオアシスまで)

♣ 平成29年度サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者・相談支援専門員 合同研修

諏訪圏域内の相談支援従事者等のケアマネジメント・相談援助技術の向上を図るとともに、相談支援従事者とサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者との連携を図るために開催する。

3月9日(金) 10:00 ~ 16:00

対象者: 諏訪圏域で活躍する 相談員・サビ管・児発管等 及びそれぞれの有資格者
県市町村障がい福祉関係課職員

その他 福祉・教育・医療・労働分野で相談に従事する者

会 場：諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば（湯小路いきいき元気館）

受講料：無料（懇親会に参加される方は別途費用をいただきます）

申込み：2月23日（金）まで

問合せ：諏訪地域障がい福祉自立支援協議会事務局 オアシス 担当 笠原(好美)

Tel 0266 (54) 7363 Fax 0266 (54) 7723

♣ 春季短期水泳教室 in すわ

春に向けて「水慣れ」や「泳ぎ」を身に付けながら元気な身体を作って冬を乗り切りましょう

3月16日（金）、17日（土）、24日（土）、25日（日）

各日 15:00 ~ 16:00

会 場：すわっこランド プール（諏訪市大字豊田 732 番地）

対 象：諏訪圏域にお住まいの障害のある方（小学生以上・介助者同伴）

定 員：10名程度

参加費：プール利用料（プール利用料以外の費用はかかりません）

中学生以下 1人250円 高校生以上（※介助者含む）1人460円

募集期間：2月1日（木）～ 3月4日（日）

申込み・問合せ：障がい者スポーツ支援センター松本「サンスポートまつもと」

Tel 0263 (88) 6826 Fax 0263 (88) 6836

♣ おたまじゃくしの会 ~ゆっくり ゆったり 楽しもう~

自分自身の障がいについて学び、仲間とともに暮らしやすい地域づくりを目指します。

【2月定例会】 食事会

2月25日（日） 13:30 ~

場所：プライム太一 下諏訪町 4355-7（現地集合）

問合せ：オアシスへ電話（54-7713）かメールで。

♣ すわようバザー 2018

諏訪養護学校高等部では、学習の一環として働くことを通して体験的に様々なことを学ぶ『作業学習』に日々取り組んでいます。今年度は6つの作業班で活動をし、製品を作ってきました。「校外販売（すわようバザー）」は、生徒たちが地域の方々と直接関わりながら販売活動を行える大切な学習の機会です。多くのお客様のご来店を、生徒・職員一同、心よりお待ちしております。

2月 9日（金） ベルピア1階（茅野）

2月 10日（土） メリーパーク（茅野）

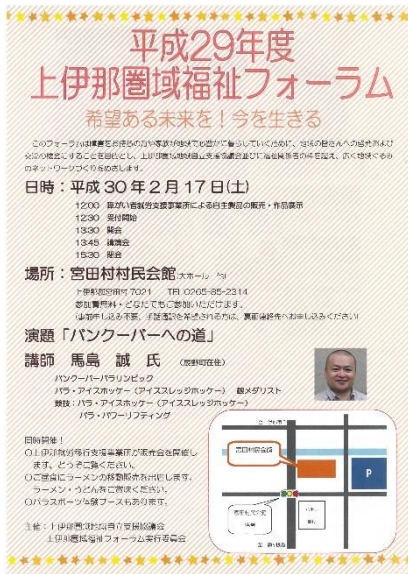
レイクウォーク（岡谷）

両日とも 10:30 ~ 13:30

販売製品：木工品、手工芸品、籐手芸品、陶芸品、農園芸品他

問合せ：長野県諏訪養護学校高等部 0266 (62) 5600





♣ 平成29年度上伊那圏域福祉フォーラム

障がいをお持ちの方や家族が地域で心豊かに暮らしていくために、地域の皆さんへの啓発および交流の機会にすることを目的とし、上伊那圏域地域自立支援協議会並びに福祉関係者の枠を超え、広く地域ぐるみのネットワークづくりをめざします。

2月17日(土) 12:00 ~ 15:30

内 容：講演会「バンクーバーへの道」

講 師：馬島 誠 氏 (辰野町在住)

バンクーバーパラリンピック

パラ・アイスホッケー 銀メダリスト

会 場：宮田村公民会館(上伊那郡宮田村 7021)

参加費：無料 (どなたでもご参加いただけます)

問合せ：上伊那圏域障がい者総合支援センター

担当 平野・春日

Tel 0265 (74) 5627

Fax 0265 (74) 8661

♣ 平成29年度依存症関係機関研修会

依存症は適切な治療と支援により回復が十分に可能な疾患である一方、依存症の回復過程は様々であり、家族支援も欠かすことができない。また地域で相談を受けている機関や医療関係機関等が連携し、早期治療に結び付けられるよう支援を提供することが必要である。本研修会ではアルコール問題における地域連携について学ぶことを目的に開催する。

3月3日(土) 10:20 ~ 15:15

内 容：シンポジウム 「アルコール関連問題の地域連携について」

座長

県立こころの医療センター駒ヶ根 医師 樋掛 忠彦 氏

シンポジスト

諏訪中央病院 医師 光田 栄子 氏

諏訪共立病院 MSW 太田 みちよ 氏

上伊那圏域障がい者総合支援センターきらりあ 相談支援専門員 春日 聡 氏

県立こころの医療センター駒ヶ根 医師 足立 順代 氏

会 場：長野県立こころの医療センター駒ヶ根(駒ヶ根市下平 2901) 2階大会議室

対 象：依存症の関係機関(医療、保健、福祉、介護、警察、司法関係機関等)

定 員：60名

参加費：無料

申込み：2月28日(水)まで

長野県精神保健福祉センター

Tel 026 (227) 1810

Fax 026 (227) 1170

問合せ：長野県立こころの医療センター駒ヶ根

Tel 0265 (83) 3181

♣ 第18回 サンアップル水泳大会

日頃の練習成果を発揮する場を提供するとともに、県外選手と競技することにより県内選手の競技力向上と選手相互の交流の場とする。

3月11日(日) 9:00 ~

会場：長野県障がい者福祉センター「サンアップル」 プール(長野市下駒沢 586)

参加資格：①肢体不自由、聴覚、視覚、精神、知的障がいのある小学生以上の者
(障害者手帳保持者)

※各種目 10分以内で泳げる者

※25m完泳できる者で健康上競技が可能な者。ただし、「チャレンジクラス」に申し込む者は、その限りではない。

※長野県内及び近隣8県(新潟、群馬、富山、埼玉、静岡、愛知、山梨、岐阜県)在住の者

②個人種目は、1人2種目以内とし、リレーについては制限をしない。

参加費：500円 (メダル、賞状、保険代)

募集期間：1月4日(木) ~ 2月15日(木)

申込み・問合せ：長野県障がい者福祉センター「サンアップル」

Tel 026(295)3442(スポーツ課) Fax 026(295)3511

■お知らせ

♣ 2月のパン販売予定 (諏訪市総合福祉センター1階 就労継続支援A型事業所 『BAITEN』)

こころ屋 : 5日(月)、26日(月)

ましばん : 6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火)

いちやまマート : 1日(木)、8日(木)、15日(木)、22日(木)

はっぴーおじさん : 2日(金)、9日(金)、16日(金)、23日(金)

■リレーすいそう 第56回

【長野県諏訪養護学校小学部 山口 肇】

「子どもたちの思い」を大切にする

私は諏訪養護学校の教員をしています。そして、「信濃子ども詩集」(信州教育出版社)の編集責任者もしています。今年度編集出版した「信濃子ども詩集第64集」の「詩の教室」の一部分を抜粋して紹介することで、学校現場とは違った視点から、リレー随想を書かせていただきます。

「信濃子ども詩集」は、1954年から編集出版され、今年64集を迎えました。私は、この詩集の編集に関わり続けてこられたことを幸せに思っています。

六十年という時の流れは、自然環境や家庭環境、社会や学校の状況を大きく変えました。毎年、県下各地から届けられる子どもたちの詩を読んでいると、大きく変わる社会や時代の中でも、子どもたちは、健気にたくましく生き、生活しています。そういう子どもたちの姿に、私たちは、励まされ、癒やされています。

子どもたちには、子ども時代にしか経験できないこと、子ども時代だからできることを、精一杯させてあげたいと願っています。子どもたちが大切にされ、子どもたちの笑顔輝く未来をつくりたいと思うのです。

昨年度の「信濃子ども詩集第63集」に、こんな詩がありました。すべての人が大切にされる社会を、子どもたちは願っているのです。

ぼくの夢

長野市 小六

ぼくの夢
それは、心のバリアフリー

心のバリアフリーは、
スロープとか、だん差を無くすこととは
ちがう

ぼくは、車いすを使っている
たまに
周りの人が、冷たい目線で見ていることを
感じる時がある
ぼくには、時間がかかる事や
手をかけてもらう事がたくさんある

そんなぼくを、
気持ちよく仲間に入れてくれる
優しい心使いを感じると
とてもうれしくなる
ぼくのクラスには、
ぼくが一人の時、気がついて
一緒に遊んでくれる友達がいる
車いすのぼくを、じろじろ見たり
ぼくが出来ない事があっても
悪口を言う人はいない
障がいをもっている人は、
普通校で学べていない場合が多いので
ぼくは、橋渡しをして
みんなと一緒に学べる社会を作りたい
大切なのは、友達なんだ



車いすを使って町に出ると
危ないと思うことが多くある
一つは、だん差
一つは、歩きスマホなど

ぼくは、こう思う
だれでも同じ人間だから
楽しい時間を一緒にすごしたり
なやみを聞いてもらえたり
困った時、助け合ったり
そんな仲間が、周りにいてほしい
ぼくも、人のためになる事で
自分の力で出来る事があればやりたい
そんな気もちをおたがいに持てるような
社会がいいなと思う
これが、心のバリアフリー
社会を明るくする事に、ぜったいつながる



ぼくの夢
それは、心のバリアフリー

一人ひとりが尊重され、誰もが大切にされる社会。それは、決して夢物語ではないと思います。

私たち作文教育研究協議会では、子どもたちの書いたものをていねいに読むことを大切にしてきました。それは、一人ひとりの思いや考え方を尊重するという事です。これは、共生社会にとって必要不可欠な、多様性を大切にすることにつながると考えています。

重い自閉症で、話すことができない東田直樹さんという方が、十八歳の時にしていたブログを編集して、最近文庫本として出版された本があります。

東田さんは、話すことはできませんが、ローマ字入力で文字に表したあと、言葉を発することで自己表現とする特殊な方法を編み出し、創作や詩作もしている作家です。豊かな内面世界をもち、独自の世界観で物事を鋭くとらえ、世界的にも有名な作家になっています。

〈第四章「自閉症だから」じゃない〉の中で、「僕は、花をきれいだと思う人の感性が好きです。ただ、咲いていることが美しいのです。人間も、そこにいるだけで大切な存在だ、と思われることが幸せなのではないでしょうか。」

(P123 『あるがままに自閉症です』 角川文庫)
と、語りかけています。

たとえ障がいを持っていても表現したいという思いは、誰にでもあるものです。子どもたちは、家族や教師、その子に関わる大人が寄り添うことで、自分なりの表現をし始めます。

ひとつの出来事に対して、何を感じ、どう思うかは、個人の自由です。何を思い、どう考えるかは、個人に任されています。しかし、周囲の人たちに気を遣ったり、遠慮したりすることで、自分自身のことがわからなくなってしまうことも多いように感じます。自分と違う考え方や感じ方を受け入れようとしなない現代の風潮も心配になります。

一人ひとりの思いが大切にされることは、一人ひとりの存在や命が尊重されることにつながると思うのです。

私たちは、これからも子どもたちの書いたものを大切に読み、その思いを精一杯読み取ろうとすることで、子どもたちに寄り添い続けたいと思っています。

(次回は、この街きっず学園さんをお願いします)

■2月の日程(自立支援協議会、オアシス)

- | | | | |
|----------|---------|-----------|--------|
| 2月 1日(木) | 自立支援協議会 | 療育支援部会 | 13:30~ |
| 6日(火) | 自立支援協議会 | 就労支援部会 | 13:30~ |
| 7日(水) | 自立支援協議会 | 権利擁護部会 | 13:30~ |
| 13日(火) | オアシス親の会 | | |
| 23日(金) | 自立支援協議会 | 地域生活支援部会 | 13:30~ |
| 26日(月) | 自立支援協議会 | 相談支援部会 | 13:30~ |
| | | 発達障がいデイケア | |
| 27日(火) | 体育館の日 | | |
| | | らっこの会 | |

■オアシスたいむ 50 『諏訪湖のように』

寒いのはあまり好きではありませんが、諏訪湖の御神渡り出現に期待が高まる中、5季ぶりに出現が確認されたそうです。

その諏訪湖ですが、「コイケヤ ポテトチップス、カラムーチョ」で有名な(株)湖池屋の社名の「湖」は、諏訪湖だということです。

創業者である小池和夫さんの出身地が長野県諏訪市で、諏訪湖のように会社も大きくさせたいという理由で創業者の「小池」の「小」を「湖」に変え、湖池屋とした、ということです。

～諏訪湖のように大きく～

大きく、広いところを持って
いたいと思うのです。

